

上志津原たより

2022 年 06 月 01 日発行

編集発行：上志津原町会広報係

発行責任者：町会長 中野 勇

- 4月10日 さくらウォーキング開催
- 班長会（5月7日）
- はら公園に鯉のぼり
- 5月7日 子供会 新入生歓迎会
- ウォークラリー（5月21日）
- 協力団体新年度ご挨拶



■ さくらウォーキング（4月10日）



4月10日（日）、さくらウォーキングが開催されました。防災防犯委員会主催の行事で、災害時帰宅訓練を目的としており、勤め先や外出先から自宅まで徒歩で帰ってくることを想定して、どれほど歩けるのかを試す訓練です。コロナ影響のため3年ぶりの開催です。

参加者は11名。8時10分発の路線バスで上志津原を出発、電車とバスを乗り継いで稲毛海岸へ。検見川浜から「花見川サイクリングロード」を通り上志津原までの20kmの道のりを、さくらや風景を楽しみながら徒歩で戻ってくる。この日は、初夏を思わせるほど気温が高く、また日差しも強く、最高気温は25度を超える見込まれており、集合時の注意事項でも熱中症対策や無理をしないことについて時間をかけて説明が行われていました。いよいよ出発。移動中はワクワク感で会話が盛り上がっていたとのこと。

出発地の稲毛海岸は多数のヨットが浮かび、海辺遊びで多くの人で賑わっており、サイクリングロードも多数の自転車が行きかう様子だったとのこと。

中間地点の神場公園で昼食、ここで安全に配慮して1名が早めに離脱しました。無理は禁物、英断でしたね。残る一行は15時30分頃、無事に上志津原に帰還しました。暑さで疲労した身体をしっかりと休めてお勞り下さい。大変お疲れ様でした。次回も皆さんの参加をお待ちしています。（防災防犯）



3年ぶりの「さくらウォーキング」とても楽しみにしていました。長距離を歩くのは2回目になります。今回は11名の参加、電車バスを乗り継いで海を眺めてから花見川サイクリングロードを歩くコース。自分の歩く力を試したい、上志津原まで元気で戻って来れるのか？ など考えながらの参加でした。

サイクリングロードは、終わり掛けた桜並木が八重桜に変わって来たようだ。道端のすみれもかわいらしく咲いていました。お互い笑顔で雑談し励まし合って、とても和やかな雰囲気が続きました。

この「さくらウォーキング」の趣旨である『災害時に歩いて自宅に戻る事を想定』した、とても役立つ素晴らしいイベントだと思います。この時期、思ったより気温も高く水分補給もしっかり行えた事、少し疲れたけど無事に自宅まで戻って来れたという達成感、参加した皆さんとも楽しく歩いて来れた事などがとても良かったです。また次回も挑戦できたらと考えています。携帯の万歩計を見ると、23.38Km 31,700歩でした。

中野容子さん

春爛漫、さくらウォーキングに参加させて頂きました。距離は15キロとのこと。自信はなかったのですが、久しぶり野外活動、遠足の様な気分でも楽しんで参加させて頂きました。

バスと電車を乗り継いで新検見川駅まで、検見川浜ではウインドサーフィン、日光浴や散歩をする人々、皆さん楽しそうでした。花見川サイクリングロードは桜が満開、風に吹かれ桜吹雪がとても素敵でした。次に見えてきたのは鯉のぼり、大小たくさんの鯉のぼりが青い空に泳いでいました。

今日は日差しが強くなり気温が上がったこともあり、皆さんからは徐々に遅れ気味に。ルディックの杖と周りの景色にも助けられ、中間地点7.5キロの神場公園に到着。残り半分、自分のペースでなら上志津原まで辿り着けるかなとも思いましたが、このままでは全体のペースに影響してしまうので、思い切ってここでリタイヤを決めました。用意した昼食を皆さんと頂いたのち、リーダーが手配して下さった迎いの車に乗り、参加の皆さんとは神場公園でお別れしました。

帰宅すると朝の出発の様子がLINEにアップされていました。桜のもとで参加者11人がとてもよく撮れていました。あらためてみるとやはり私が一番の長老でした。途中リタイヤとなり残念ですが、心に残る楽しい1日でした。参加の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

永田さん

■ 班長会（5月7日）

1. 町会長挨拶（中野町会長）

町会費の集金、お疲れ様でした。会員宅を訪問された際に要望などの話があるようでしたらお知らせください。

2. 子供会からのお知らせ（鈴木会長）

5月15日（日）廃品回収を予定しています。5月7日（土）、新たに1年生10名を迎えて新入生歓迎会を開催しました。

3. まちづくり委員会からのお知らせ（萩庭会長）

4月17日（日）より鯉のぼりの掲揚を行っています。だいが傷みが進んでおりますので、来年に向け寄付を募るなど準備を進めたいと思います。

4. 防災防犯委員会（見上会長）

4月10日（日）、さくらウォーキングを開催しました。参加者11名でした。6月19日（日）予定の防災訓練は安否確認のほか、お集まり頂いても行事が行えるか検討しています。

5. 会館・ふれあい通りの清掃当番など

6月5日（日）幹線道路・自治会館清掃を予定しています。中学生のボランティア参加可否については中学校に確認します。

6. 盆踊り大会

開催については6月と7月班長会にて状況を見極めて判断しますので、開催に向けた準備を開始します。

7. その他

総務より、班長会へ「グラントイレ更新における補助金支出」において、予備費より60万円を充当することについて説明が行われたのち、同班長会にて決議し可決されました。

8. 今後の予定

次月班長会 6月4日（土）19時

■ はら公園に鯉のぼり



4月17日（日）、はら公園に鯉のぼりがあがりました。集合時間の朝8時には10数名が集合、皆さん、慣れた段取りで準備を開始しました。離れて眺めている分には気にならないのですが、近くで見るとだいが痛んでいます。一度あげると、雨の日も強風の日もひたすら泳ぎ続けています。鯉のぼりさんには感謝ですね。いつから始めたのか気になって過去のホームページとはら便りを調べました。2010年のはら便りに初回の記事がありました。コロナ禍にあっても継続可能な行事ですので、毎年ひと時の癒しをお届けし続け今年で13回目ということです。鯉のぼりは町会の方よりご寄付頂いていますが、近年はご自宅で掲揚する方が少なくなっているのでしょう、鯉のぼりの数もだいぶ少なくなりました。無地の鯉のぼりが売っているので、手始めに小さなもので、キャンプで子供たちと鯉のぼりの色塗りをしてみたいと思っているのですがコロナで実現できず。眠っている鯉のぼりがありましたら是非ご寄付をお願い致します。（まちづくり）



この写真は上志津原のホームページから

5月の空に鯉のぼり泳ぐ

5月のゴールデンウィーク期間中、上志津原の児童公園にはたくさんの鯉のぼりが泳ぎ、終日、子ども連れのご家庭が訪れ、賑わいました。

この企画はまちづくり委員会（部会長・萩庭一彦）によるもので、4月18日の双葉会や博愛会で萩庭さんや伊藤弘夫さんが「おうちに眠っている鯉のぼりがありまして」と呼び掛けたところ、「ああ、うちにあるよ」「うちにもしまっているのがあるはず」「など」と、たくさんの鯉のぼりがお蔵から表れて上志津原の5月の空を泳ぎました。散歩で通りかかった車椅子



鯉のぼりの取り付け作業をする言い出しっぺの伊藤弘夫さん。

「これはいいですね。元氣をもらいます」と目を細めておられました。夫の散歩で通り掛った方は「息子さんが41歳です。40年ぶりに上げていただきました。お宅の分はどれですか？」と、あ、あ、あ、たつがうちの分です」と掲揚を喜んでくださいました。上志津原十字路の赤信号で停車した車からも「あれすこい！」などと感嘆の声が上がりました。散歩で訪れた中志津のご夫婦も「いいですねえ。うちのほうでもやりたくありません」と言っておられました。

■新入生歓迎会 (5月7日)

5月7日(日)10時、上志津原こども会主催の新入生歓迎会が行われました。コロナ禍のもとでも歓迎会をなんとか開催したいと、こども会の役員の方々がいろいろ考えて、屋外で楽しんで貰えるようなミニゲームなどを準備されていましたが、あいにくの雨ではらトピアでの開催となりました。役員の方々の熱意が伝わってきたこと、元気なこども達と楽しいひと時を過ごすことができ私たち大人の参加者にとっても嬉しい歓迎会となりました。



新たにお迎えした新1年生は10名、こども会会員は46名となりました。新1年生の紹介では、恥ずかしがりながらも元気に挨拶して頂きました。



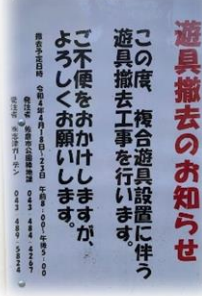
こども達の登下校でお世話になっているスクールガードボランティアの皆さんがご招待されており、新1年生を迎えて嬉しい様子、登下校を心配する様子など

暖かいお言葉をたくさん頂きました。続いて防災防犯委員より交通安全指導が行われ、「おはようございます！」と挨拶の練習も行われました。慣例的に最初の挨拶は元気がなく2~3回繰り返すのですが、今年は1回目に大きな声で元気に挨拶ができましたので1発でOKが出ていました。

こども達の元気な様子を見ていると、こちらも元気になっているような気がしました。コロナ禍で難しい状況ではありますが、以前のように楽しい行事がたくさん行えるようになると良いなと思いました。(広報)

■上志津原公園 遊具

4月中旬、上志津原公園のランドマーク、滑り台を含む木製の複合遊具の近くに、遊具撤去のお知らせ看板が立ちました。数日後、木製遊具はきれいに撤去されました。市内数カ所でも同じような動きがあったようです。このうち、新しい複合遊具が設置されるとのことです。心配事が一つ。夏の風物詩「親子ふれあいキャンプ」の楽しみイベントの巨大「流しそうめん」はどうなってしまうのか…。きっとまた新しいこと考えるのでしょうか。それはそれで少し楽しみです。新しい遊具を待ちましょう。(広報)



協力団体 新年度ご挨拶 (順次掲載予定)

■双葉会 鈴木会長



新型コロナウイルスもだいぶ減少気味になり、佐倉市の感染者数も1桁の日も出てきました、此のまま収束とは行かないまでも少ない感染者数で推移する事を願います。

上志津原老人クラブ「双葉会」も年々会員数が減少して、今年は45名の会員となりました、コロナの蔓延で行事予定の親睦会が、ことごとく自粛の為中止となり、何も行えなくなった事もあったりましたが、今年は3回目のコロナの予防接種をうけて、

誕生会は以前の様にカラオケや歓談の場を作り、気候の良い時期には旅行にも行きたいです！皆様が仕事を引退した後、自宅に「引きこもり」にならず、町会の高齢者の憩いの場となる様にしたいと思います。仕事をやり終えて、さて何をしようかと思った時は「双葉会」に来て見て下さい、近所の人がいると思いますよ！第3日曜日「はらトピア」です。

■南志津小学校 スポーツ大会 開催 (5月26日)

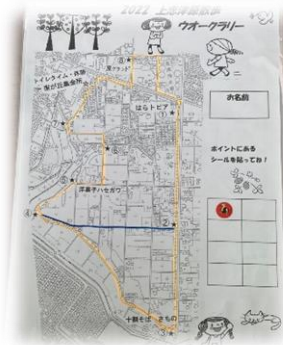
昨年に続き、運動会の代替行事「スポーツ大会」が行われました。低学年、中学年、高学年と時間帯を分けて開催。子どもたちの真剣な姿勢と笑顔に癒されました。保護者も嬉しそうでしたね。少しずつ学校生活が戻ってきていると実感できて嬉しいです。(広報)



■ウォークラリー (社協はらブロック)

5月21日(土)10時開始の予定ですが、今朝は8時30分頃からあいにくの雨模様。開催が危ぶまれましたが、道路の状態・天気予報を確認し、開催を決定！

例年通りのルールでは、本人がスタート前に申告した予定時間に対し、ゴール時間が一番近い人が優秀として表彰していましたが、時短開催を目的として、時間計測はなし、チェックポイントはすべてを回らなくても可とする見直しを行い、11時30分の閉会式までに、無理なく、安全に上志津原散策を楽しんで戻って来てきていただけたようでした。



受付で地図と抽選会のくじを引き、名前を記載、開会式で道路の状態の悪いところや間違えそうな道の説明を行いスタートの準備はOK！まだ雨が残る中、参加いただいた6名の方々とともに、スタッフも一緒にスタート。雨もあがり、密にならないように間隔をあけて歩きはじめました。コースの途中、原グランドで少年野球の試合観戦と昨年に町会に新しく結成された芝原班を見学していた方もいました。



皆さん無事に戻った後は、閉会式&抽選会。ここでサプライズ！宮坂名人の手品披露がありました。久しぶりの舞台に爆笑と賞賛の嵐！閉会式前に楽しい時間を過ごしたあと、最後に待ちに待った抽選会！



中野町会長にくじを引いていただき、当選の方から順に好きな物を選んでもらいました。雨の中来ていただいたので、特別に2回目の抽選を実施！大盛況で終了しました！(社協はらブロック)

■子供会からのお願い

資源回収の収益は子供会の活動資金となります。

実施日：毎月第3日曜日(雨天決行です)

・紙類、ダンボール、牛乳パック、布類は通常のゴミ置き場

・アルミ缶は9時に「はらトピア」

(スチール缶とピンは回収できませんので入れない様をお願いします)

佐倉市が行う回収も資源回収ですが、子供会の資金とはなりません。

是非とも子供会へのご協力をお願い致します。

4月の収益は 14,450円、ご協力ありがとうございました！！

■編集後記

防災防犯委員会、まちづくり委員会、子供会、社協はらブロック、4つの行事が行われ賑わいが戻りつつあることを実感しています。「With コロナ」時代、引き続き感染拡大防止の対策をとりつつ、コミュニケーションの活性化を進めて頂けたらと思います。(広報)